

Walk

東区健康づくり実践情報誌

愛らんど2008



発行：東区健康づくり連絡協議会

東区保健福祉部健康・子ども課（東保健センター）

目 次

★ 東区の健康づくり実践情報誌	
『Walk 愛らんど 2008』の発刊によせて	1
★ 各地区・団体の取組紹介	
鉄 東 地 区	2
北 光 地 区	3
北 栄 地 区	4
栄 西 地 区	5
栄 東 地 区	6
元 町 地 区	7
伏古本町地区	8
丘 珠 地 区	9
札 苗 地 区	10
苗 穂 地 区	11
東区健康ふれあい推進会	12
東区食生活改善推進員協議会	13
★ 天使大学との交流	14
★ 健康づくりグループの紹介	16
(ヘルシーコミュニティグループ)	

「Walk 愛らんど 2008」の発刊によせて

東区に於ける健康づくり運動は、昭和62年の「地域健康づくりリーダー」の養成研修会に始まり、平成5年から、連合町内会を対象とした「健康づくり運動推進地区事業」などへと続いて参りました。

さらに、平成9年度には「地域住民の自主活動に結びつけること」を目的として、「東区民健康づくり懇話会」が設置され、住民の立場からの自由な「健康づくりに関する提言」を求めております。この「懇話会」では、「健康づくりの体制作り」や「健康づくりの場の設定と効率的活用」「健康づくりの情報の提供」等を柱とする、区民の立場からの種々の提言をまとめ、報告書を区長に提出しました。

こうした「懇話会」の提言をもとに、「区民と行政のパートナーシップ」による、東区の健康づくり運動が、徐々に展開されるようになりました。

平成12年度には鉄東地区が、「東区パートナーシップヘルスケア」事業の、モデル地区に指定され、活発な活動が開始されたのを契機として、もちろんこれより以前から、健康づくりに取り組んでいた地域もあるにはありましたが、大半はこうした経過を踏まえて、連合町内会ごとに、健康づくりの組織ができ、「東区健康づくり連絡協議会」の誕生へと発展していったわけです。

「自分の健康は自分で…」とは言いますが、地域に於ける運動に触発され、区民一人ひとりが、健康に対する意識にめざめ、積極的に健康づくりに参加し、東区全体が、健康で明るい町になることを願ってやみません。

今年も皆さんに「Walk 愛らんど2008」をお届けいたします。各団体が取り組んでいる活動の一部に過ぎませんが、これを参考にして、より活発な活動が展開されることを期待し、発刊に寄せることばといたします。

平成20年2月 東区健康づくり連絡協議会 会長 鷲岡 彰

東区健康づくり情報実践誌「Walk 愛らんど」も今年で5回目の発刊を迎えるに至りました。この間に「東区地域健康づくり代表者連絡協議会」と「東区民健康づくり懇話会」が再編、統合され「東区健康づくり連絡協議会（健連協）」と名称が改められ、この「健連協」を中心に東区内の10地区それぞれで、地区の特性に応じた健康づくり活動が展開されております。そして各地区ごとの活動の様子が、毎年このような実践情報誌としてまとめられて発刊できるということに、改めて皆さんの健康づくりへの思いを感じるところでございます。

昨年からはこの情報誌に、各地区での活動状況に加えてヘルシーコミュニティー促進事業からの小グループの情報も掲載させていただき、また今年度は昨年から始まった“地元大学との連携による健康づくり活動の取り組み”ということで天使大学との交流の様子が掲載させていただいております。近年、わが国は急速な高齢化の進展と生活様式の変化に伴い、生活習慣病の増加が大きな問題になってきており、医療費全体に占める生活習慣病の割合は約30%を占め、生活習慣を見直し、日々の生活の中での健康づくりがより一層重要となってきております。来年度からはこの生活習慣病の予防に重点をおいた特定健診、特定保健指導も始まります。この情報誌が、皆様一人ひとりの、そして地域での健康づくり活動の糧の一つとなり、さらに活発な活動につながっていきますことを祈念いたします。

平成20年2月 東区保健福祉部保健担当部長 立野 佳子